### 中小企業のみなさまへ







中小企業のエネルギー価格高騰対策と脱炭素化を支援するため、 既存設備を省エネ効果の高い設備へ更新することで、 経費の一部を助成します。



横浜市

省エネルギー化支援助成金

取組の第一歩を応援

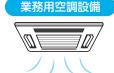
事業所全体の省エネ化を後押し

# 省エネ導入コース

### 省エネ診断受診コース

対象設備

- ●業務用空調、●●業務用給湯器、●●業務用冷凍冷蔵設備、
- ●●LED照明、●高性能ボイラ、●変圧器、●産業用モータ、
- ●生産設備 (省エネ導入コースは●の設備のみ対象となります)





- ●営業開始から12か月を経過している中小企業の市内事業所に導入すること
- ●●原則として市内事業者から購入すること

主な要件・ 特徴

●委任状提出により代理申請が可能

- ●市が指定する機関による省エネ診断に基づく 設備投資であり、対象設備への更新により、 年間1.2t以上のCO2排出量の削減が見込まれること
- 「二酸化炭素削減計画書」を策定すること

●導入する設備の出力等から助成額を算出します。

業務用空調

室外機の定格冷房 出力1kWあたり2万円

業務用給湯器 助成額

1台あたり32号未満は8万円、

32号以上は12万円、 業務用ヒートポンプ給湯器は30万円

業務用 冷凍冷蔵設備 定格内容積10Lあたり2,000円 (定格内容積が確認できるものに限る)

LED照明

1台あたり4.000円、 高天井照明は15,000円

(器具と光源部を合わせて1台とする)

助成率:助成対象経費の1/2 上限額:300万円

上限額:30万円

3.800万円

1億8,000万円

予算額

1 事前申込

3 助成金の申請

4 助成金の請求

₽₩<sub>₩</sub>

申請前の準備 ・・・・ 脱炭素取組宣言が必要です。

横浜市 は横浜市が進める手続きです。

# 第1回:令和7年5/1(木)10:00~6/30(月)17:00まで

### 第2回: 令和7年**7月上旬~10月下旬**(予定)

- ・事前申込には見積書、現有設備の写真、省エネ診断書(省エネ診断受診コースのみ)が必要です。
- ・先着順により受付し、事前申込での申請見込額が各回の予算額に達し次第受付を終了します。
- ・第2回のスケジュールは変更となる場合があります。

横浜市❶

事前申込の 受理通知

申込内容に不足がなければご登録いただいた メールアドレスに順次通知します。

※受理通知は助成金の支払いを確約するものではありません。

受理通知を受領してから着手(工事の着工・設備の設置)し、 2 設備の導入

申請までに助成事業(工事・納品・支払い)を完了させてください。

第1回:令和7年10/31(金)17:00まで

第2回:令和8年1/30(金)17:00まで

設備の導入後2週間以内を目安に申請してください。

横浜市2 申請書の審査

交付決定兼交付額確定通知が送付されます。

交付決定兼交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市3 助成金の振込

ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

事前申込・申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください。

横浜市 カーボンニュートラル設備投資



# 脱炭素取組宣言のご案内



本助成金は「脱炭素取組宣言」を交付の条件としています。

### 脱炭素取組宣言すると…

- ロゴマークやステッカーをご利用いただけます!
- 省エネ診断の受診費用を補助!
- 横浜市WEBサイトで事業者名を公表!

取組宣言は こちらから

所要時間3~5分程度



### 太陽光発電導入支援助成金のご案内

- ●対象者:市内中小企業
- 対象設備:太陽光発電設備、蓄電システム(自家消費するもの)
- 助成額:最大10万円/kW(上限500万円)※蓄電池を同時に導入する場合



2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

GREEN

お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課 カーボンニュートラル設備投資助成担当 ☎ 045-671-3489 受付時間 / 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

### 中小企業のみなさまへ







# おトクに大場できる取り入れてみませんか?



中小企業のエネルギー価格高騰対策と脱炭素化を支援するため、 太陽光発電設備等の導入経費を助成します。



横浜市

太陽光発電導入支援助成金

神奈川県の 補助金と<mark>併用可</mark>!

### 太陽光発電・蓄電システムを同時に導入する場合

助成額 発電出力に 1kW あたり10万円 を乗じた額

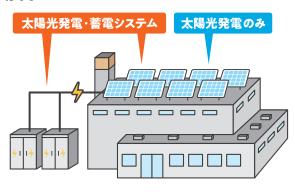
上限額 500万円

### 太陽光発電のみを導入する場合

助成額 発電出力に 1kW あたり 8万円 を乗じた額

上限額 400万円 ※予算符

※予算額(4,000万円)に達し次第、 平台線マレキオ



### 助成金の主な要件

対象設備	設備使用者が横浜市内の事業所(中小企業)に次に掲げる設備の条件を満たす設備を設置するもの。  ① 太陽光発電設備  ● 設置する事業所において発電電力を自家消費するものとし、 年間発電量が、当該電力を供給する事業所の年間消費電力量の範囲内であること  ● 発電出力が10kW以上であること  ● FIT (固定価格買取制度)又は FIPの認定を取得しないこと など  ② 蓄電システム  ● 太陽光発電設備と併せて設置するものであること  ● 事業所において、新たに設置する太陽光発電設備で発電された電力の全部又は一部を蓄電システムに充電するとともに、充電した電力を当該事業所で消費することが可能であること また、停電時においても自動で、蓄電システムに充電した電力の全部又は一部を使用し、地域に提供できること  ● 定置用であること
設備の 導入方法	1 購入 2 リース 3 オンサイトPPA (電力販売)
その他	災害発生時等に発電した電力の一部を地域住民に提供いただくことをお願いします。

# 助成シミュレーション

条件	導入費用	助成金額	実質負担額	投資回収年数
太陽光 20kW 蓄電池 10kWh	太陽光 約500万円 蓄電池 約170万円 計 約670万円	市: 10万×20kW= <b>200万円</b> 県: 8万×20kW= <b>160万円</b> (太陽光) 5万×10kW= <b>50万円</b> (蓄電池) 計 <b>410万円</b>	約260万円	約5年

申請前の準備

- ・脱炭素取組宣言が必要です。
- ・横浜グリーンエネルギーパートナーシップ (YGrEP) への参加について脱炭素・GREEN×EXPO推進局と協議が必要です。
- 1 助成金の申請

### 申請期間:令和7年5月1日(木)10時 ~10月31日(金)17時まで

※先着順により受付し、予算額に達した時点で受付を終了します。

横浜市・1 申請書の審査

交付決定通知が送付されます。

2 設備の導入

交付決定日以降に着手(工事の着工、設備の設置等)します。

3 助成金の実績報告

報告期限:令和8年1月30日(金)17時まで

設備の導入後2週間以内を目安に申請してください。

横浜市2 報告書の審査

交付額確定通知が送付されます。

4 助成金の請求

交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市3 助成金の振込

ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください

横浜市 中小企業 太陽光発電導入支援助成



### 脱炭素取組宣言のご案内



本助成金は「脱炭素取組宣言」を交付の条件としています。

### 脱炭素取組宣言すると…

- ロゴマークやステッカーをご利用いただけます!
- 省エネ診断の受診費用を補助! 横浜市WEBサイトで事業者名を公表!

取組宣言は こちらから

所要時間3~5分程度



横浜グリーンエネルギー パートナーシップ(YGFEP) 参加のお願い

太陽光設備等の導入により削減したCOzをクレジット化し、市内の大規模イベント等で排出されるCOzのオフセットに活用する取組を開始します。可能な限りご協力をお願いいたします。

### 神奈川県実施予定事業のご案内 本助成金と併用可能

◆自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金

白家消費型再生可能エネルギー発電設備

発電出力1kW当たり8万円を乗じた額(かながわ脱炭素チャレンジャーは1kW当たり10万円)

補助金額

蓄電池システム

発電設備と併せて申請する場合、1kWh当たり5万円を乗じた額

◆事業所用太陽光発電の共同購入事業

太陽光発電の導入希望者を広く募ることで、スケールメリットによりお得に設備を導入できる事業です。 また、本事業により最大3社の見積を取得できるため、提案の比較が可能です。(参加登録無料)



### 省エネルギー化支援助成金のご案内

- ●対 象 者:市内中小企業 対象設備:業務用空調設備、業務用給湯設備、LED等
- 助成額:省エネ導入コースは対象設備による、省エネ診断受診コースは助成対象経費の1/2

お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課 カーボンニュートラル設備投資助成担当 ☎ 045-671-3489 受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日を除く)



2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜·上瀬谷